

町のうごき

本籍数	4,312
本籍人口	14,526
世帯数	2,959
住民登録人	13,626
内 男女	6,629 6,997

1月1日現在

広報 天のつ

No. 71

昭和45年

2月1日発行

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王)1.42.135
編集・企画室 印刷・一日市印刷所 TEL(018875)2038

—部落民の労力奉仕で—



ぼくらの遊び場ができた

□遊園地とスキー場□



▲毎日元気に遊ぶ上出戸部落の子どもたち

新年恒例の町消防団出そめ式は一月八日、町公民館ホールにて開催された。この式には、町内十二の分団から消防団員、二百五十名をはじめ、県知事代理、町長、町議会議員など消防関係者多数出席して行なわれ、無火災を祈念した。また、第八分団の桜庭喜八郎分団長に有功章が贈られたほか、永年にわたって消防に功績のあった四十一名が晴れの表彰を受けた。

無火災を 祈念して

恒例の出そめ式

一時恩給戦地外務者、基地戦務者で、受恩給者以外で連続三年以上軍務に服した方（収容期間も含む）は、本町、現住所氏名、年齢明記の軍歴書と印鑑会費三百円を添えて二月二十日まで天王町土地改良区、山代宛申し込みください。

心配ごと相談室
毎週月曜日です
今月は二日、九日、十六日、二十三日の四回開かれます。
悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に役場の町民室へおいでください。開設時間は、午前九時から午後三時までです。

「お知らせ」



▲町長から晴れの表彰を受ける団員

本町の上出戸にこのほど、児童遊園地とスキー場がつくられ、部落の子どもたちは、毎日元気にお遊びしている。

同部落の農家の人は、これから農繁期には忙しさがある、つい子どもの世話をおろそかになりがちだが、遊園地ができたおかげで安心して働ける。

この問題を取りあげ、部落民総出で昨年十月から松林の伐採、跡地の整理などの作業を行なった。下出戸の土建業佐々木孝市さんも、ブルドーザーによる整地やカベ土の運搬で全面的に協力し、約二ヶ月で完成した。

敷き地の部落有地は、同部落の戸主会が無償提供、面積は遊園地が約三千三百平方m、スキーリング場が約四千平方m。

町では、設置費として三十二万四千円を補助。さらに、遊園地には年々、遊具を取り付ける計画を持っている。

このほど、町内学校関係者の間で学童の冬季体育向上をかかげ、共有地管理委員会と江川浜山の一部が積雪期間中、湖小PTAの奉仕作業によってスキー場として開放された。

このほど、町内学校関係者の間で学童の冬季体育向上をかかげ、共有地管理委員会と江川浜山の一部が積雪期間中、湖小PTAの奉仕作業によってスキー場として開放された。

1970
世界農林業センサス

農林業セミナー

農林省は、昭和四十五年二月一日現在で、全国のすべての農家および林家を対象とし、またすべての農業集落を対象として「一九七〇年世界農林業センサス」を実施します。

総括的な統計資料として編成されますが、センサスは、特定時点における社会事象の全数調査ですから、過去のセンサスと比較することにより、時代の推移に応じた農業構造の変動を

なお、今回の調査は次の四つの調査から成っております。

一、農業事業体調査では、主として「農家」や協業經營などの規模、農家世帯員の就業状況農業經營の実態。

シキの森
短かく、分けつけはウゴ
ニシキ程はないが、ミ
ヨシより多い。中稭偏
穂数型、葉身は細いが
稭長はやや伸び、稭は

(2) 穂数確保はしやすいが、稈長が伸びる点、穂揃いが悪い点、穂発芽しやすい点からして、特に遅発分だけを出さないよう、育苗、植え付け、また施肥反応

(三) 穂数の切り上げを早くする
こと。穂数は第九節位以下で確
保するよう心がけ、肥効の第一
の要点は基肥である。(不完全
葉を除いて十五葉)

世界農林業センサスを実施することは、今後の農林行政の推進に寄与するところがきわめて大きいと考えられ、まことに意義深いものがあるといえましょ

栽培指針

稻作の

ポイント＝

(二) 苗代は日数は四十日と五日程度の熟苗が良い。
口、生育前期
要。収量構成は穂揃いを良くして大きな穂を持たせるため、穂數を早目に確保することが重要。
活着を良くし、初期分づけ

町民税の所得申告 —申告しないと不利—

甲子年

二月十八日から町内二十三ヵ所で町民税および県民税の「所
得申告指導」を行ないます。
所得を申告することは納税する
ことと同じく、町民の大大切な
義務です。直接には、町民税が
申告によって確定するほか、国
民健康保険の所得割にも大きな
影響を与えます。

今年も出かせぎが多く、世帯
主が不在の家庭も多いと思われ
ますが、婦人でも積極的に申告
するようお願ひします。

▽天王（東荒町、西荒町、木町下町、旭町） 二月十八日、巨主会事務所。
▽天王（曲町上、曲町上第二、曲町下、上荒町、神明町） 二月十九日、戸主会事務所。
▽江川（一区、二区） 二月十日、伊藤倉之助宅。
▽江川（三区、四区） 二月十一日、藤原金治宅。
▽塩口（全域） 二月二十三日、塩口公民館。

△中羽立（金城） 二月二十四日、中羽立公民館。

△羽立（一区、二区） 二月二十六日、三浦由藏宅。

△大崎（一区、二区、五区、野沢） 二月二十六日、三浦三藏宅。

△大崎（三区、四区） 二月二十六日、三浦由藏宅。

△二田（一区、二区、三区、四区、五区、六区、七区） 二月二十七日、役場第三會議室。

△二田（八区、九区、十区） 三月五日、二田公民館。

△二田（十一区、鶴沼台） 三月五日、二田公民館。

五月五日、小野克太郎宅。
△児玉（全域）＝三月六日、児
玉公民館。
△蒲沼（全域）＝三月六日、鎌
田金太宅。
△下出戸（全域）＝三月九日、
下出戸公民館。
△細谷＝三月十日、細谷公民館。
△出戸開拓＝三月十日、出戸開
拓公民館。
△上出戸（全域）＝三月十一日、
上出戸公民館。
△北野、追分西＝三月十二日、
北野児童館。
△追分（全域）＝三月十三日、
成田亀之助宅。
△牛坂（全域）＝三月十三日、
草階金五郎宅。
※時間は各日とも午前九時三

十分から午後三時三十分までです。
◎町、県民税申告以外に次の申告が役場で行なわれますので申告義務のある方は忘れずに申告してください。
(一) 内は主管する官公庁名
△贈与税(一月十三日)(秋田北税務署)
△事業税(二月十六日)~十七日
(秋田財務事務所)
△所得税(三月三日)~四日(秋田北税務署)
※前もって主管する官厅から申告義務者に通知がありますから、通知の日時等にご注意ください。

トヨニシキの栽培指針

新品種

長円で粒色濃く、心白
腹白は見られず米質は
ハツニシキに匹敵する。
良い品種である。

芽、種子消毒に当たっては「芽の動き」「伸び」に注意し、発芽においては芽が伸びすぎないようにする。ハツニシキ、レイメイより一・五日と一日早く、ヨネシロよりは三日と四日早い。

(二) 強稟であるが、多肥条件や追肥に反応して長稟となり分けつが遅発するので特に追肥の時期、量には注意が必要。

△ 減数分裂期の追肥は登熟の良化に効果が見られており、生育量、草姿を調整の上、この時期の追肥を効果的に働くことが要点といえる。

月五日、小野克太郎宅。
児玉（全域）||三月六日、児
玉公民館。
蒲沼（全域）||三月六日、鍛
田金太宅。
下出戸（全域）||三月九日、
下出戸公民館。
細谷（全域）||三月十日、細谷公民館。
出戸開拓||三月十日、出戸開
拓公民館。
上出戸（全域）||三月十一日、
上出戸公民館。
北野、追分西||三月十二日、
北野兒童館。
追分（全域）||三月十三日、
成田龜之助宅。
牛坂（全域）||三月十三日、
早階金五郎宅。
※時間は各日とも午前九時三

十分から午後三時三十分までです。

(◎町、県民税申告以外に次の申告が役場で行なわれますので申告義務のある方は忘れずに申告してください。

(一) 内は主管する官公庁名

▽贈与税＝一月十三日 (秋田北税務署)

▽事業税＝一月十六日～十七日 (秋田財務事務所)

▽所得税＝三月三日～四日 (秋田北税務署)

※前もって主管する官庁から申告義務者に通知がありますから、通知の日時等にご注意ください。

収量目標一〇a当たり六〇〇kg、平方メートル当たり七〇〇kg、平方メートル当たり四五〇kgと日本の穀類確保を目標とするが、稈長が伸びすぎぬよう注意する（九五センチ以下）。

基肥、一〇a当たり七・〇～六・〇kg……土壤から供給される窒素の量が全吸収の六〇%程度であれば、この範囲の基肥でよい。

追肥、一〇a当たり

(1) 早期追肥＝田植十日以内、窒素二・〇kg、減水深の大きいところ。

(2) 穗首分化期追肥＝出穗三十五日前はさける。

(表1) 年齢別農家人口の推移

	総数			15才以下			16~29才			30~59才			60才以上			(単位 人)
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
昭和43年	3,799	3,903	7,702	1,161	1,148	2,309	939	881	1,820	1,318	1,469	2,787	381	405	786	
昭和44年	3,696	3,765	7,461	1,057	1,016	2,073	946	837	1,783	1,302	1,456	2,758	391	456	847	
増減	△103	△138	△241	△104	△132	△236	7	△44	△37	△16	△13	△29	10	51	61	
増加率(%)	△2.7	△3.5	△3.1	△8.9	△11.4	△10.2	0.7	△4.9	△2.0	△1.2	△0.8	△1.0	2.6	12.6	7.8	

(表2) 家畜飼養農家数および頭羽数

	乳用牛		役肉用牛		馬		豚		にわとり		(単位 戸、頭、羽)
	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	羽数	
	頭数	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	羽数		
昭和43年	10	12	17	25	2	2	476	1,350	124	37,225	
昭和44年	9	21	5	6	2	2	399	1,179	102	45,610	
増減	△1	9	△12	△19			△77	△171	△22	8,385	
増加率(%)	△10.0	75.0	△70.5	△76.0			△16.1	△12.6	△17.7	22.5	

(表3) 農機具個人所有台数

駆動型 耕耘機	牽引型耕耘機、農用トラクター		耕うん機	動力噴霧機	動力散粉機	農用オート農用三輪	走行式防除機	動力用稻刈機	(単位 台)			
	5PS未満	5~10PS	10~20PS	小計	総数							
昭和40年	62	43	296	2	341	403	144	124	15	7		
昭和44年	218	29	390	22	3	444	662	223	287	153	12	68
増減	156	△14	94	20	3	103	259	79	163	138	5	68
増加率(%)	251.6	△32.5	31.7	1,000		30.2	64.2	54.8	132.5	920	71.4	

統計から見た天王町の農業

本町の農業の基盤は約千六百六十haの耕地と千四百四十五戸の農家からなりたっている。専業農家が減少し、兼業農家が増加しているのは、現在の農家が機械力の導入によるいちじるしい作業期間の短縮や都市化に進んでいる消費経済の拡大したがって本当の意味での専業農家が減少し、經營規模の大いもの以外はすべて何らかの方法で農業外収入を得ているものと思われる。

二、農家人口

農家人口は減り続けているが四十三年より三・一%減少して七千四百六十一人となつて、これは本町総人口の五十五年八%にあたる。

農業人口も減少して、牛九頭、にわとり八千三百八十九頭、にわとり八千三百八十八頭が減り、田は四十三年より十六ha増加しているが、煙が三十五ha、樹園地三haとそ

れぞれ減少し、総經營耕地面積では二十二ha減少した。煙、樹

增加しているのは、六十歳以上が主で、五十九歳以下は年齢区分が低下するほど減少率が高くなっている。(表二)

園地面積の減少は、稻作への転換のほか、宅地などへの転用にようものである。

第三回珠算検定試験合格者

加賀谷伸子(同)、出口須美子(同)、

【七級】畠山浩美(大崎)、奈良幹子(同)、板爪伸子(同)、工藤敬蔵(出戸小)、薄田康子(同)、工藤七十六名。

なお、第二十四回の検定試験は二月十五日頃の予定です。

合格者氏名は次のとおり。

【一級】工藤由美子(天中)、出口悦郎(商業高)、後藤由美(天小)。

(表二)

【二級】川崎ユキ子(天中)、子(天小)。

(表三)

【三級】川崎ユキ子(天中)、田洋子(出戸小)、菊地光子(同)。

【四级】三浦孝範(大崎)、三浦幸子(同)、佐々木和良(追分小)、佐々木寿人(出戸小)。

【五級】三浦昌人(大崎)、菊地毅(出戸小)、加賀谷富貴子(同)、佐々木愛子(同)、佐々木和子(同)、菊地久美子(同)、佐々木牧子(同)、佐藤真(同)。

【六級】秋山智佳子(天小)、三浦聖子(大崎)、三浦志保子(同)、三浦妙子(同)、三浦昌人(同)、宮城恵子(同)、戸田孝市(男鹿高)、奈良幹子(追分小)、石山修(同)、菊地英美(出戸小)、薄田真理子(同)、木勝則(同)、根本郁子(同)、佐々木美智子(同)。

【七級】佐々木和良(追分小)、佐々木寿人(出戸小)。

【八級】佐々木雪子(追分小)、武田小雪(同)、奈良京子(同)。

【九級】高橋忠夫(同)、下田学(同)、薄田嘉之(同)、伊藤和夫(同)、元(同)、武田聖子(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【十級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、佐々木加美子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【十一級】奈良由利子(同)、菊地ひろみ(同)、菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【十二級】武田聖子(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【十三級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【十四級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【十五級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【十六級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【十七級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【十八級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【十九級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【二十級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【二十一級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【二十二級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【二十三級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【二十四級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【二十五級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【二十六級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【二十七級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【二十八級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【二十九級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【三十級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【三十一級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【三十二級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【三十三級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【三十四級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【三十五級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【三十六級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【三十七級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【三十八級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【三十九級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【四十級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【四十一級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【四十二級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【四十三級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【四十四級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【四十五級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【四十六級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【四十七級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【四十八級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【四十九級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【五十級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【五十一級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【五十二級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【五十三級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【五十四級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【五十五級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【五十六級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【五十七級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【五十八級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【五十九級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【六十級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【六十一級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【六十二級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【六十三級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【六十四級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【六十五級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【六十六級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【六十七級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【六十八級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【六十九級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【七十級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【七十一級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

【七十二級】菊地嘉之(同)、伊藤和夫(同)、大張古山弘(同)、工藤勝彦(同)。

【七十三級】菊地克美(同)、佐々木千鶴(同)、佐々木ひとみ(同)、安田日出子(同)、菊地真由子(同)、佐々木悦子(同)、加賀谷ひとみ(同)、加賀谷裕紀子(同)。

保険料の滞納は自分の損失

国民年金

現在、国民はひとり残らず（二十歳）五十八歳の人）何らかの年金制度に加入することになります。

もし、保険料を滞納しておりますと、いざ老齢年金を受けようとすると、交通事故などでケガや死亡した時に、せつかくの年金を受けられなくなったり受けられる年金が少なくなったりすることがあります。

過年度分の未納のある人は
できるだけ早く納めるようにし
てください。今年の七月以降に
なりますと保険料が高くなりま
す。

二人の前途を祝福します

慶弔
だより

(十二月中)

国民年金

け合いによって、お互いが健全な生活を推持できるような年金を支給しようとするものです。

追分西 渡部六愁
節分の豆いる影を生む障子
立春の夜更かす娘婚近し
浅春の窓より飛ばすうす埃
尼の友たずねて寺門梅ふくら
む
浮き沈み浮き沈み河水海へ急
ぐ
ゆるんだる気温植木の囮い解
く
春浅し伏し眼に語る恋のコ一
ヒ 1

団活動の輪をひろげるために、四十五年度にはさらに団員を募集することにしております。四月から新しく五、六年生になる人で、海洋少年団に入団したい人は天王町公民館に申込みされるか、問い合わせをしてください。海洋少年団に入団するためには必要な経費は、後援会費として一、〇〇〇円、服装、道具などの代金として二、五〇〇円です。募集人員は三十名。

代の急速な進歩により、南秋冬季の町村の情勢も日々にその姿を変えていきます。行政においても今や広域的な都市圏が確立されようとしている現状にかんがみ大いに参考になりました。

女子研修会の方は「笑いのある家庭づくり」について話し合いました。

内容はしゅうとめと嫁の問題が多く、家族の中に嫁をむかわせる場合、夫は行司の役目をしなければいけない。今の若い人は

引揚者のみなさんへ！

鹽神 船天 井二 三土 千追 五鹽 児船 二秋 昭大 塩鹽 天天 金羽 追琴 大河 羽金 二船 井江 二橫 柄天 脇羽 下岡 塩渋 天千 二昭 二船 大秋 橫天 三二
奈川 川葉里 田和 分丘 辺川 手木 出山 葉和 浜重
口畠 川王 村田 田嶺 墓分 口玉川 田市町嶺 日口 王王 尼立 西町 嶺町 立足 田川 村川 田市 県王 本立 戸縣 口谷 王縣 田町 田川 崎田 市王 縢田

石鍋 奥加 渡大 伊長 高斎 武桜 佐藤 藤山 吉菅 桜桜 金金 佐安 三田 下足 安渡 工夏 伊佐 藤菅 小鎌 三島 加小 桜渋 渋川 武青 伊原 三福 内柏 稲佐
川島 田藤 部閔 藤崎 橋藤 田庭 藤 原本 田原 庭庭 子子 藤田 浦中 間利 田辺 藤井 藤藤 原原 林田 浦崎 谷野 庭谷 谷島 田木 藤田 浦田 山崎 森藤
喜愛 恵昭 美敏 慶誠 輝功 澄嘉 卜敏 千長 秋輝 静久 才修 加民 三富 し公 登貞 穂拓 弘初 美潤 千利 恵竹 ナ利 タ 里武 敏惣 ミ 百甲 弘五 憲
美 美栄 一七 鶴一 奈 保位 美 美子 美子 美人郎 人郎 男子 司子 弘子 美夫 俊美 美夫 俊美 一子 三子 昭子 一子 享子 信子 駒子 作子 駒子 作子 駒子 人郎 人郎 男子 司子 弘子 美夫 俊美 一子 三子 昭子

